

2019年12月13日
九州電力株式会社
川内原子力発電所

試運用フェーズ3実施後の振り返り
(確認対象：使用前事業者検査、供用期間中検査)

今回、「使用前事業者検査、供用期間中検査」のチーム検査を実施いただき、弊社としても原子力規制庁殿の確認の視点や検査に必要な情報を理解することができました。今回の試運用を通じての弊社からの意見は以下のとおりです。

- 2号機第23回施設定期検査で実施した「使用前検査、溶接事業者検査、定期事業者検査」に対し、使用前事業者検査、供用期間中検査の試運用として資料の事前提出を含めた検査準備から使用前確認申請、要領書説明、検査立会など一連の項目を模擬して試運用を実施いただけたため、本運用を想定しながら進めることができました。
- CAPの状況も含めたフリーアクセスによるご確認を通じ、意見交換することで、本運用へ向け理解を進めることができたと考えております。
- 今後も試運用フェーズ3を通して、引き続きコミュニケーションを図り、来年度の本運用に向けて相互理解を深めていきたいと思っております。

以上